

幼い頃の思い出と今 ～宮ヶ瀬ダム放流～

秋山 輝

AKIYAMA Hikaru

オリジナル設計(株)
水インフラ本部 コンサルティング一部
プランニング課



1. はじめに

皆さんは幼い頃の思い出でどんな事を思い浮かべるでしょうか。

私は、幼い頃に訪れた宮ヶ瀬ダムの放流に感動した事が、今でも私の思い出の中に残っています。しかし、それ以来宮ヶ瀬ダムに行く機会はありませんでした。

この機会に、今回は宮ヶ瀬ダムの観光放流を見に行ってきたことを報告します。

2. 『宮ヶ瀬ダム』に行ってみた

自宅の最寄りのバス停からバスを乗り継ぎ、約1時間半かけて宮ヶ瀬ダムに隣接する県立あいかわ公園にやってきました。この時点ですでに疲れ気味ですが、この後さらに20分かけて宮ヶ瀬ダムまで歩いていきます。

約20分後、歩いた先に水源が見えたため、ようやく着いたと思いきや、想定よりもスケールの小さいものが目に映りました。

3. 『宮ヶ瀬ダム』と思いきや!?

念願の宮ヶ瀬ダムによりやく着いたと思いきや、そこには宮ヶ瀬ダムではなく、『石小屋ダム』が待ち構えていました。



石小屋ダム

石小屋ダムとは、宮ヶ瀬ダムの下流にある重力式のコンクリートダムで、副ダムと呼ばれています。宮ヶ瀬ダムの下流にひっそりとある地味なダムですが、宮ヶ瀬ダムから放流された水を貯めこみ、発電所へ放流するための水位確保、隣接する中津川に一定の水量を流すための容量確保等に用いられ、重要な役割を担っています。

宮ヶ瀬ダムはさらに奥にあるとのことだったので、さらに歩いていきたいと思います。

4. 『宮ヶ瀬ダム』到着

自宅を出発してから約2時間、ようやく宮ヶ瀬ダムに到着しました。自宅からの所要時間は約2時間とインドア派の人間には辛いです。

放流開始時刻よりも約1時間早く着いてしまいましたが、宮ヶ瀬ダムについて情報を整理しながら気長に待ちたいと思います。

5. 『宮ヶ瀬ダム』について

宮ヶ瀬ダムについて、簡単に情報をまとめていきます。宮ヶ瀬ダムは神奈川県相模原市、愛川町、清川村に位置する重力式コンクリートダムです。

宮ヶ瀬ダムの役割としては、洪水被害を守るといった防災機能に加え、河川環境の保全、水道水の貯水等人々の生活を支えるために重要な役割を担っています。

観光放流は6分間行われ、毎秒30m³の水が放流されます。宮ヶ瀬ダムの観光放流は、毎週水曜日、毎月第2日曜日、第2・4金曜日に1日2回行っているとのことですので、興味がありましたら、是非一度訪れてみてはいかがでしょうか。

宮ヶ瀬ダムの情報を整理している中、ついにその時が来ました。



『宮ヶ瀬ダム』観光放流の様子



名物『宮ヶ瀬ダム放流カレー』

6. 幼い頃の思い出～『宮ヶ瀬ダム』の放流～

宮ヶ瀬ダム到着から1時間後の午前11時、ついに観光放流開始の時間となりました。私を含む多くの観光客が見守る中、ダムに貯留されていた水が2つの管から放流が始まりました。

『ゴゴゴゴッ』と大きな音を響きかせながら、ものすごい勢いで水が放流されており、水しぶきが私の所まで届くほどの迫力に圧倒されました。

今回様々な場所、角度で撮影をしていましたが、その最中に、「幼い頃にみた宮ヶ瀬ダムの放流はちょうどこのくらいの位置だった」、「もう少し目線が低かった」など、幼い頃の思い出と比較して、成長を感じる場面が多くありました。

6分間という短い放流時間でしたが、幼い頃の思い出に浸ることができ、非常に良い経験となりました。

7. 『宮ヶ瀬ダム』放流観光後の一息

宮ヶ瀬ダムの放流を見終わった後は、名物の『宮ヶ瀬ダム放流カレー』をいただきました。真ん中にはダムをイメージしたご飯があり、中心を開けると、カレーが流れ込むといったとても斬新なカレーとなっています。

味は若干辛口でスパイスも効いていて、とても美味しく、個人的には大変満足のいく逸品でした。

8. まとめ

今回は、幼い頃の思い出として、宮ヶ瀬ダムの放流をテーマに取り上げました。初めて行った時以来、宮ヶ瀬ダムに行ったことはありませんでしたが、幼い頃に感動した思い出というのは鮮明に覚えているということを改めて実感しました。

現在は、下水道の設計、計画の業務に携わっていますが、今振り返ると、幼い頃に感動した宮ヶ瀬ダムの放流を見た時から、人々の生活、社会の基盤を支えるインフラ事業に携わりたかったのかなと感じました。

また、幼い頃から現在までを通してみると、ダムと下水道は事業の内容が大きく異なりますが、どちらも社会の基盤となるインフラ事業で、『水』に関する事業のため、まわりまわって幼い頃の夢が叶ったのかなと感じました。これからも、人々の生活、社会の基盤を支えるインフラ事業の従事者として努めていきたいと思います。

皆さんも、幼い頃の思い出で楽しかったことや感動したことを思い浮かべましたら、この機会に行動してみてもいかがでしょうか。私のように自分のルーツにつながるかもしれませんよ！